

鳥羽の4つの有人離島「神島」「答志島」「菅島」「坂手島」は、伊勢湾の風光明媚な自然環境とともに、その独自の文化や伝統、生活環境など、離島ならではの魅力があります。市ではそんな島の魅力を守り、伝え、観光振興に活かしていくために島民のみなさんと連携して鳥羽の離島の魅力向上に向け取り組んでいます。

観光課観光企画係 ☎ ②5 1155



## 島の魅力や今後の将来について

### 島づくりは人づくり

神島は純愛小説「潮騒」の舞台として、小説に登場する神島灯台や監的哨を巡りながら島を一周するウォーキングのお客様も多く訪れています。神島はアサギマダラやサシバの渡りが見られるなど、鳥羽の離島の中でも特異な自然環境です。「人間は自然の中で生活しているんだ」という感覚を体全体で感じることが出来る地域だと思います。

そんな自然や独自の文化など豊かな島の魅力を島の子どもたちに残していくことが私の使命だと感じています。

平成24年に島の魅力を「鳥羽の島遺産100選」として登録しましたので、島民が島遺産の守り人となり、島民にも島を訪れるかたにも伝えていきたいですね。



神島  
山海荘 山本欽久さん

### 島の魅力を感じる仕組みづくり

鳥羽の4つの離島は、各島、各地区によって方言があつたり、文化・風習も違うので、非常におもしろい地域だと考えています。答志町の中でも答志地区と和具地区とで風習の違いがあり、お客様も驚いている姿をよく見かけます。

これから本土側や島ごとの違いを島の魅力として島民自身が意識するよう心がけて、島へ訪れるお客様に魅力を感じていただけるような仕組みづくりに取り組んでいきたいですね。そうすることが島の地域資源を守り、伝え、島の人たちの元気や生きがいにもつながっていくと思います。



答志島和具地区  
寿々波 橋本喜洋弘さん

### 島の本質に触れる旅

鳥羽の離島の中でも答志島は、漁師さんや海女さんなど漁村ならではの活気や勢いを感じることができるところだと思います。また島の団結力を活かした祭や季節ごとの行事など古くからの島の慣習を感じることが出来ます。

鳥羽を訪れるお客様は、おいしい海の幸を楽しみに来られるかたがほとんどです。また、島の生活を支える漁業は、重要な産業であり、島の魅力そのものだと考えています。これからの離島振興には、漁業と観光の連携が重要なポイントになってくるでしょう。訪れたお客様に、漁師から直接教わる漁業体験や漁村文化ならではの生活体験を通じて、「島の本質」に触れる島の旅を提供していきたいですね。



答志島答志地区  
美さき 橋本崇さん

### 島に住むことへの誇りを育てたい

鳥羽の離島は本土側とは違うゆったりとした時間が流れるところだと思います。桃取町では、夕日がきれいである雄大さの中で心も体もリラックスできるのが魅力ですね。また牡蠣や海苔の養殖も盛んで、品質も良く、島の自慢の特産品になっています。島の特産品を気軽に食べることが出来るイベントを島民の人同士が協力し合っていければ、島は元気になっていくと思います。

島の人たちは島のことをしゃべりたい人が多くいます。そんな民同士の協力体制づくりをするにより、子どもも高齢者も元気に、島に住むことに誇りを持ってよい島づくりを目指していきます。



答志島桃取地区  
松家 三浦政吉さん



# 守りたい! 伝えたい! 鳥羽の 島の魅力、島の誇り

鳥羽の島を自然のテーマパークに

島への旅は、船に乗って、船上から空や海岸線、行き交う船などを見て、潮風を感じながら移動するため、島へ着くまでの道のりも旅の魅力のひとつだと思います。

私は鳥羽の4つの島は「海で分かれている」のではなく、「海でつながっている」と考えています。各島や季節によってそれぞれ獲れる海産物が違ったり、歴史や文化などの違いを特徴として捉えて、鳥羽の島全体を自然のテーマパークとして離島地域の観光振興に取り組んでいくべきだと思います。そのため、「島むすび会議」は非常に意味のある会議だと考えています。まだ活動し始めたばかりですので、各島の魅力に磨きをかけていきたいと思っています。

鳥羽の「島ならではの」が大切

坂手島は本土から600メートルの近さですが、島に一步足を踏み入れると細い路地や島ならではの自然景観など島の雰囲気に入ることが出来ます。市営定期船の便数も多いことから、手軽にお子さんなどの家族連れのかたにも島への旅が楽しめることがいいですね。坂手島から本土側を眺めると海岸線沿いの観光施設や宿泊施設などが一望できて、また違った角度から鳥羽の景色が楽しむことができます。

島の人口減少は深刻な問題となっていますが、ふるさとであるこの島をいかにして後世に守り、伝えていくのが私たちの使命だと思えます。島遺産100選を通じて、島の人々が島の魅力を大切にして、「鳥羽の島ならではの」にこだわった情報を発信していきたいですね。



坂手島  
クスタベンション 楠田好昭さん



菅島  
村田家 村田格士さん

## 離島の魅力創出事業の取り組み

### 島遺産100選の選定

鳥羽の島の魅力をこれから大切に守り、伝えていくため、島の郷土料理や自然景観や祭りなどを「鳥羽の島遺産100選」として島のみならずと一緒に選定しています。

昨年度、島遺産100選の撮影や島民のかたがたに取材を行い、島遺産100選を紹介したガイドブック「鳥羽の島遺産100選」を制作しました。今年4月からは市内外書店やインターネットでの販売を通じて、鳥羽の島の魅力を幅広く情報発信しています。



### 鳥羽の島と島をつなぐ「島むすび会議」

鳥羽の4つの島のつながりを強くしたいという島民の思いから生まれた宿泊事業者を中心とした島と島をつなぐネットワーク会議「島むすび会議」を開催し、4島が力を合わせた展開を行っています。

昨年度は、島でとれた食材を使用したおむすび「島むすび」を発売し、東京で行われた全国の離島の祭典「アイランドー」で鳥羽の島の情報を発信しました。



### 島遺産100選勉強会

訪れるお客様へ島の魅力を伝えるため、登録した島遺産を中心に地域の魅力を島民のかたがたが、見つめ直し、お互いの地域の魅力を共有する勉強会を開催しています。また、実際に島の案内を行うことで、ガイドのスキルアップに取り組んでいます。

